

3 R って何だろう？

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会

3Rは Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の3つのRの総称です。

Reduce

リデュース

原材料を効率的に利用する、製品を長く使うなどにより、廃棄物等の発生自体をおさえること

Reuse

リユース

いったん使用された製品、部品、容器等を繰り返し使用すること

Recycle

リサイクル

使い終わったものをもう一度原材料に戻して製品を作ること

何のために3 R？



リデュース、リユース、リサイクルすることにより、

- 天然資源の消費をおさえ
- 環境への負荷をできる限り低減し

持続可能な循環型社会を実現するためです。

Point

3R 推進ポスターデザインのポイントは、
**事業者に3R（リデュース・リユース・リサイクル）
活動の推進を促すこと**です。

事業者ができる3Rは何？



例えば

Reduce

リデュース

- 製品や容器を設計する時に、できる限り少ない材料で構成することや長寿命化を考えて設計
- 製品を製造する時に原材料を無駄なく利用
- 修理や点検等のアフターサービスの充実で製品の長寿命化を促進
- 食品ロスの削減
- 使用頻度の少ないものはシェアする仕組み

Reuse

リユース

- 使用済み製品、部品、容器（リターナブルびんなど）を回収し再使用
- リユース可能な製品の製造
- 使用済み製品を回収し、本体や部品を修復し、再び新品同様の製品を作る

Recycle

リサイクル

- リサイクルしやすい製品の設計
- リサイクル原材料の利用
- 自社製品の回収・リサイクル
- 工場、工事現場で発生した副産物・使用済み製品を効率的にリサイクル

具体的には事業者はどんな努力をしているの？



事業者の優れた3R活動の具体例は

リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰 直近の受賞者（平成28年度）
をご覧ください。

3R 直近の受賞者

検索



これから社会を担う皆さまの「事業者の3R」を推進する
アイデアをお待ちしています！